

富谷小だより

渋谷区立

富谷小

学校通信

防災意識を高める

副校長 武内 伸輔

夏休みが終わり、子供たちの元気な声が学校に戻ってきました。前期後半もどうぞよろしくお願いします。

7月23日から25日に、那須自然体験教室に5年生と一緒にに行ってきました。2日目の茶臼岳登山は天候が不安定で実施をどうするか考えている際に、現地のガイドの方から「今日の雲の動きを見ると頂上に向かうにつれ天気は良くなるから大丈夫」と伺いました。その言葉どおり、素晴らしい天候の中で実施することができました。



今年の夏はロシア・カムチャツカ半島沖の地震の影響で、日本でも太平洋沿岸に津波警報が発令されました。また、局地的豪雨によって道路が冠水するなど、様々な災害が発生しました。さらに、熱中症警戒アラートが連日発令され、気温が40度を超える地域もありました。以前は考えられなかった災害級の気温が連日続きました。

様々な状況の中、どうすれば楽しく行事を実施できるかや安全に帰宅できるかを調べたり、天気予報を見ながら雨や暑さ対策を考え

たりすることで、改めて情報の大切さを実感した夏休みでした。

本日9月1日は「防災の日」です。この日が「防災の日」となっているのは、1923年9月1日に発生した関東大震災の悲劇を忘れず、教訓として後世に伝えるためです。また、9月1日頃は、立春から数えて210日目にあたる「二百十日（にひゃくとおか）」と呼ばれ、古くから台風が多く襲来する時期とされ、風水害への備えを促すためでもあります。

本校では、地震や火事、不審者侵入など様々な状況に対応できるように、毎月避難訓練を行っています。実施計画を立てる際は、現状にあった訓練になるように、見直しを行っています。また、熱中症指数を計測し、授業や休み時間の外遊びなどの指導を行っています。

学校から「地震発生時・台風接近時等の児童の安全確保について」の新しいものをHome&Schoolにて配信しました。（HPからも確認できます。）保護者の皆様には、こちらを改めてご確認いただけると幸いです。

また、9月20日（土）に本校で渋谷防災キャラバンが開催されます。子供たちは土曜日授業の一環として体験や見学をします。防災意識が高まるきっかけにしたいと考えています。保護者、地域の皆様もぜひ参加ください。